

#07

ポイントの基礎 実習・課題内容

2022 年度 / プログラミング及び実習 III

角川裕次

龍谷大学 先端理工学部

課題・実習の提出先: manaba 「レポート」

manaba 「レポート」の今回の提出先へ提出のこと

注意

- ファイル名は指定の通りにすること
- ファイル形式は指定の通りにすること
- 守られていない場合は採点しない場合がある
(採点作業の軽減への協力を宜しく)

実習・課題: 提出物のファイル形式に関する一般的注意

C 言語ソースコード (プログラムコード)

- ファイル形式: C ソースファイル (.c; ファイルそのもの)
- (不可: スクリーンショット画像や Word に流し込んだものなど)

実行結果スクリーンショット画像

- ファイル形式: 画像ファイル形式 (.jpeg や .png など)
- スクリーンショット取得ツールを使用のこと.
- (不可: デジカメによるディスプレイ撮影画像)

考察文章: プログラム及び実行結果に対する説明と考察

- ファイル形式: テキストファイル (.txt)
- 指定文字数以上の「説明と考察」を書くこと.
- 講義で学んだ C 言語の機能とからめて説明
- (不可: Word や PDF など)
- (不可: ソースコードの「朗読」. 「朗読」は説明や考察でない)

実習

p.286, List 10-6 (和と差)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j07a.c (C 言語ソースコード)
- j07a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j07a.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.287, List 10-7 (2 つの値の交換)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j07b.c (C 言語ソースコード)
- j07b (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j07b.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.288, List 10-8 (二値のソート)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j07c.c (C 言語ソースコード)
- j07c (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j07c.txt (説明と考察 300 文字以上),

課題

課題

p.289, 演習 10-3

ポインタ n1, n2, n3 が指す 3 つの int 型整数を昇順にソートする関数を作成せよ.

- ソースファイル p-10-03.c として作成
- main 関数も作成して動作確認

kakugawa@kakugawa-ThinkCentre-M700: ~/Dropbox/Priv...

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ cc p-10-03.c
```

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
```

```
整数A: 43
```

```
整数B: 2
```

```
整数C: 59
```

```
2, 43, 59
```

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
```

```
整数A: 34
```

```
整数B: 29
```

課題 (説明のつづき)

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- k07a.c (C 言語ソースコード)
- k07a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- k07a.txt (説明と考察 300 文字以上),

ヒント: ソースファイルの超大雑把な構造

```
ヘッダをインクルード
void swap(int *px, int *py) { 既存のものを流用可  }
void sort3(int *n1, int *n2, int *n3) {
    ここを作る
}
int main(void) {
    動作テスト用コードを作る
    return 0;
}
```

おわり